

REFEREE NEWS



公益社団法人千葉県サッカー協会審判委員会

October 2018

年4回発行(1, 4, 7, 10月)

【若者来たれ！ユース・若手審判員宿泊研修会開催！】

8月18、19日に千葉市内で育成部主催の「ユース・若手審判員研修」が開催されました。
「受講生の自主運営」を目指した総勢16名のイキイキとした若手審判員達の姿をご覧ください！



目次

・ユース・若手審判員宿泊研修会	・・・1～4	・レフェリーフィットネスコラム	・・・9
・女子部更新実技研修会	・・・5～6	・地域で頑張っています	・・・10～11
・決勝審判員インタビュー	・・・6～8	・講習会のお知らせ	・・・11～12

1日目 @フクダ電子スクエアにて
 8:00 集合、開校式
 9:00 千葉県U-15リーグをお借りしての実技
 12:30 受講生立案のトレーニング
 13:30 競技規則テスト及び解説
 15:00 移動・入浴・食事
 19:00 FFP参加報告 (藤原陸氏: 高校1年生)
 19:30 グループワーク(理想の審判像とは)
 20:30 審判報告書の書き方
 22:00 就寝

2日目 @千葉市立真砂中学にて
 6:30 起床・朝食・移動
 9:00 U-15練習試合をお借りしての実技
 13:00 千葉県U-15対受講生・スタッフ試合
 14:30 閉校式
 ※U-15リーグは公式戦4試合、練習試合は8試合をお借りし、試合後にインストラクターからの指導も行いました。

2日間のスケジュール



誰も会話をしない、緊張感漂う集合直後から一変。トレーニング後には一気に距離が縮まっていました。

《育成部より》

ユース審判員を対象とした県外研修会には

- ① 8月「FFP (Football Future Programme) 大会」=4種トレセン全国大会(日本協会主催)
- ② 9月「アントラーズカップ」=4種招待大会(関東協会主催)
- ③ 12月「全日本少年サッカー大会」=4種オープン大会(日本協会主催)

があり、育成部が毎月実施している育成勉強会への参加者及び今回の宿泊研修会の参加者の中から、千葉県を代表するにふさわしいユース審判員を推薦しています。そして喜ばしいことに、今年のFFPに参加した藤原さんは、全国大会決勝の笛の割当を獲得しています。これは彼を取り巻く環境もさることながら、本人の努力の賜物であることは間違いありません。

審判技術だけが推薦の要件とはしていません。大人になりつつある年代ですので、オフザピッチでの言動にも、毎回目を配っています。事実、前出の藤原さんにおいては、審判技術はまだまだ荒削りですが、伸びしろを感じさせ、且つピッチの外での目配り、気配りが他を凌ぐものがあり、大人からすれば当然のことですが、自分のことは自分で最後まで完結させることが出来る能力が備わっています。

これらの県外研修会への推薦、参加が審判員の最終目標ではないことは、彼らも充分理解していますが、県外に出ていくことでより多くの出会いがあり、刺激があり、人間としても大きく成長して帰ってくるということを、私は何年も体感しています。

千葉県内には3,000人を超えるユース審判員の登録があるということです。まだまだ磨けば輝く原石がゴロゴロしていると思っています。少しでも興味がある方は、毎月の勉強会(第3日曜日)に参加してみませんか?やる気があれば、必ず輝くことができますよ!



《参加者コメント》

藤原 陸氏

- 8月2日～5日のFFPという研修会に千葉県ユース審判員の代表として参加しました。FFPではポジショニングに関するセッションを行いました。僕はプレーを後ろにおいてみてしまうことが多かった中「プレーを前においてプレーを見ては？」と試合後にアドバイスを頂いたので、次の試合で意識して実践してみると、プレーの邪魔になることが少なくなり視野を広く確保することができました。それを生かして今回の研修会でも後ろから見てみると反省会で「下がってプレーを見る以外にも横や逆に前に走る動きもあるからプレーの状況によって変えてみて」と別のアドバイスをもらいました。またFFPではポジショニング以外にも「players first」ということも学び、今回の研修会ではその点についても意識し、適用したアドバンテージが得点につながったのでうれしかったです。FFPで学んだことを今回の研修会で生かし、今回の研修会で学んだことを次の試合で生かしてこれから成長していきたいです。

全国大会決勝の割当を受けた藤原さんの報告にみんな興味津々。



宮城島 毅氏 ※初参加

- 今回初めて研修に参加させて頂きました。ご指導して下さった皆様ありがとうございました。私は審判をする事が初めてだったため、参加することに心配と緊張がありました。ですが指導者の方々に基礎から丁寧に教えて頂き、また、ユースの方々の声掛けに支えられ、とても充実した研修を受けることができました。この研修で教わったことを次の練習、試合で活かせるよう心がけていきたいと思えます。大変な部分もありましたがとても楽しい研修でした。ありがとうございました。

曾木 莉玖氏

- 今回のユース審判育成会に参加しての感想は、インストラクターの方に試合後のブリーフィングで自分に出来ていなかった所やもっとこうしたらいいというアドバイスを貰って凄く自分のためになった1泊2日だったと思います。今回の研修会は、初対面の人沢山いて仲良くなれるかなと最初は不安でしたが一緒に審判団として組んだり、夜の勉強会などで仲良くなれ知り合いの審判が増えさらに自分よりも審判がうまい人が沢山いてその人のレフェリングなども見れ、とてもいい経験になりました。今回の研修会で出来るようになったことは、副審とのアイコンタクトを意識したり選手と積極的にコミュニケーションをとったりなど前までの自分だったらあまりしていなかった事で、次に審判をする時も意識していきたいなと思いました。



全日本少年大会参加審判員の映像を見て



理想の審判像!?



夜の研修会では3人一組のチームに分かれて熱弁!
「理想の審判員とは?」
各々の理想を披露しました。

平山 司氏 ※初参加

- ・今回は素晴らしい機会を与えて頂き本当にありがとうございました。僕は、春に審判資格を取ってからほとんど審判の経験はなく、研修でやらせて頂いた主審、第4の審判は先輩審判の方々やインストラクターの方に教えてもらわないと全く動くこともできない状態でした。しかし、皆さんとても優しく、間違っても丁寧に教えてくださりとても学びやすく楽しい研修になりました。ただ、ご飯の量が多くてとても苦しかったです。今後、今回の経験を活かし審判としての活動も積極的に行っていきたいと思います。来年も参加したいと考えておりますのでまた宜しくお願いいたします。

太田 和翔氏 ※初参加

「みなさんには夢がありますか？」グループディスカッションはこの問いから始まりました。審判員としての私の夢は、Jリーグの主審を務めることです。今回の研修でのユース審判員の意欲的な取組みに、私は強い刺激を受けました。また、インストラクターの方々からは、状況に応じた主審とボールとの適切な距離や副審のフラッグテクニックに加え、試合前の打合せや服装などピッチ外での活動についてもご指導いただきました。特に打合せに対しての助言は貴重であり、学びを今後に生かしていきたいです。2日目には、私が選手として出場した2013年の大学選手権で主審を務め、現在Jリーグで活躍されている清水勇人さんにお会いすることができました。自分の試合を担当してくださった方がJリーグで活躍されていることはとても嬉しく、改めて夢への想いが強くなりました。今後も今回のような勉強の機会を大切にし、私もだれかに夢を与えられるような存在になりたいと思います。

《ユース・若手審判に聞きました！！》

Q&A

Q.審判活動を始めたきっかけは？

A. チームで資格が必要でやらされ…いえ、はじめました(笑)/顧問の先生が高校選手権千葉県大会決勝戦の審判をしていた為/練習試合で少しやって、きちんと資格を取りたいと思った/選手として活躍できなかった時に違う形でチームに貢献したくて/顧問の先生に勧められ/先輩がやっていたかっこいいなと思った/家族(両親など)が審判資格を持っていた

Q.審判活動をしていてよかった事、楽しい事、やる気が出る時は？

A.指導者から挑戦した事を褒められたり評価してもらえた時/成長を実感できた時/問題なく試合が終わった時/試合後にチームから「良かったです」と言われて握手を交わす時/色々な人と仲良くなれる事/県外研修会に県代表として派遣された時/仲間が全国大会などで活躍している様子を見た時/サッカーの違う面が見られる事

Q.今回の研修会に参加したきっかけは？

A.興味はあってレフェリーニュースで見かけたので/指導を受けてみたかった/審判仲間がほしかった/同世代の仲間と知り合いたかった/両親・顧問に勧められたから/更新講習を兼ねていたから

Q.参加する上で不安だったことは？

A.テストが嫌です/審判が未経験な事/友達ができるか/夜の研修会など、何をするのか全部が不安…etc

Q.審判活動をする上で困ったことは？

A.学業・部活との両立/割当がもらえないこと(3級審判昇級後に割当されます)/割当の際の交通手段…etc

最初に不安だったのは皆同じだった様です。中には更新を失念して一度失効した、しそうなったという人も。始めたきっかけこそバラバラですが、その他の回答は概ね同じものが多かった印象で、悩みや喜びは同じなのかも知れませんね！フィールドの中で選手と走れるのは審判だけ！仲間と共に切磋琢磨しましょう！！

U-18の皆さんへ！！

① 「全日本少年サッカー大会」を含む試合での活躍も目標に！

② 学業・部活を優先しつつ同世代の仲間と学べる！

③ 研修終わればU-15等から試合の割当がもらえる！

皆さんのご参加を心からお待ちしております！！

